

ダカール市マメルにおける海水淡水化計画に関する
日・セネガル共同プレスリリース

2016年8月27日 ナイロビ

安倍晋三日本国総理大臣とマッキー・サル・セネガル共和国大統領は、2016年8月27日、第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）の際にケニア・ナイロビにおいて会談しました。

この機会に、安倍総理は、サル大統領からの要請に基づき、ダカール市マメルにおける海水淡水化計画の実現のため、セネガルに対し、円借款として（供与限度額：274.63億円（約2.29億ドル））を供与する意向を伝達しました。この計画はセネガル国民の安全な水へのアクセスを改善し、給水システム強化による国民の生活改善環境改善に貢献することが期待されています。

これに対しサル大統領は、安倍総理に対し、セネガル政府の水利プログラムを後押しするこの重要な意向表明に対する謝意を述べました。